

# VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869  
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

1/12(月)～1/16(金)

## 今週の相場

### □ 流動性が低い一週間

今週ベトナム市場は国内の材料が乏しく、NYダウ及びアジア主要市場に連動した動きとなった。

大手銀行や上場有力企業は2008年業績について続々と発表した。計画通り前年比成長率が8%以上の銀行や企業が多いが、まだ多くの上場企業の発表はこれからだ。最終赤字が出る可能性もあることを警戒して、投資家は様子見を選んだ。そのため、今週の平均売買代金は1650億ドン程度で、出来高も低水準だった。不透明な時期には、投資家はディフェンス株を買い選好。海老餅のブランドが有名なサザン輸出入(SCG)やトウドウック輸出入(TMC)などが最終的に上昇した。

来週は、経済支援計画と上場企業の業績発表次第の相場となる。

## 来週以降の権利落ち・注目発表

### □ カレンダー

・09/2/12 クーロン製薬(DCL) 普通配当10%の権利落ち日。支払予定日:09/3/9

・09/1/19 サイゴン証券(SSI)が転換社債を普通株式に転換する基準日。転換実施日は1月30日。今回、SSIが上場前に発行した転換社債SSICB206(166万6680単位)を転換する予定。割当比率は1:10とする。株主登録は2月9日以降に。尚、転換社債の海外投資家保有率は32.28%である。また、同社は転換社債SSICB 0206及びSSICB0306(222万2240単位)の08/1/31～09/1/30の利息を支払う。利率はそれぞれ1.1%と1.15%。

### □ 新規上場関連

09/1/15:ガス小売のMTガス(MTG)が新規上場した(上場株数は800万株)。上場初日の基準値段が1万7千ドン、初日に-20%で取引された。

### □ 株式買取・売却発表

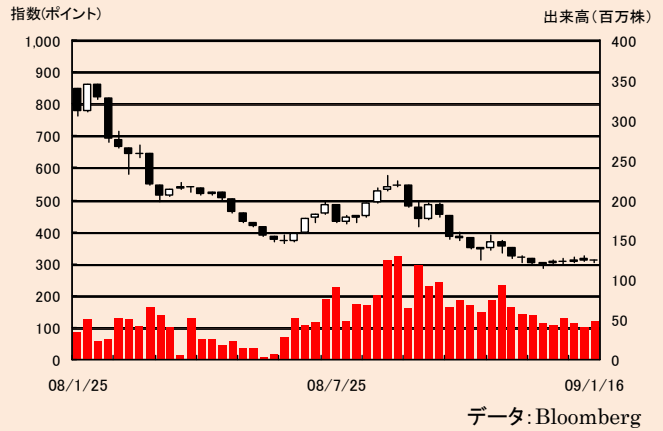
・SSI: 大株主ANZ銀行は08/11/3～09/1/2、SSIの136万6667株を買取る予定であったが、出来高は0株。ANZの保有率は18.35%。

・FPT: 1/14に、役員は45万6千株を売却した。また、1/16～1/24に、別の役員は娘へ73万株を譲渡する予定。

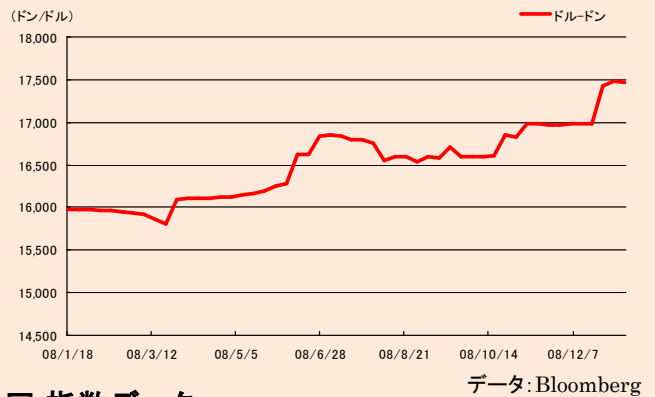
### □ 2008年業績関連発表

- ・FPT: 売上高+21%、純利益+13.7%
- ・PVD: 売上高+48%、純利益+9%
- ・VNM: 売上高+25.5%、純利益+27.7%
- ・HPG: 売上高+47%、純利益+32%

## □ VN指数チャート(1年)



## □ ドル・ドン為替レート

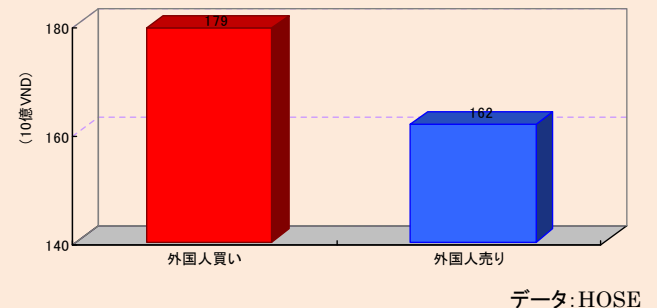


## □ 指数データ

	直近	前週比 (%)	1ヶ月比 (%)	1年比 (%)
ホーチミン・VN指数	306.12 (ポイント)	-2.3	+3.3	-63.8
ハノイ・HASTC指数	102.84 (ポイント)	-3.1	-3.5	-64.0
ドン・円	5.17 (円/1,000ドン)	-1.0	+2.3	+22.0

データ: Bloomberg

## □ 外国人投資家売買状況(1/12～1/19)



オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

# VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869  
ホームページアドレス: http://www.orient-sec.com



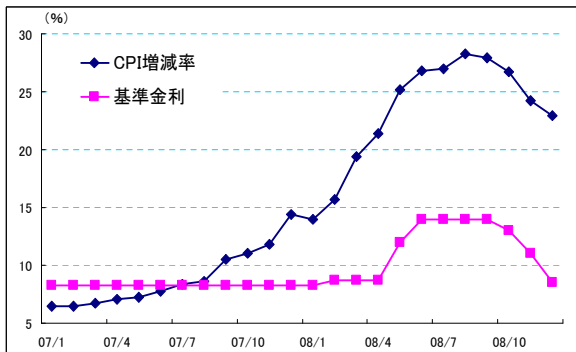
WEEKLY MARKET REPORT

## 2008年の意味ある数字(2)

先週号では、2008年のベトナム株式市場全体について、意味がある数字を紹介した。引き続き、ベトナム経済の統計データを分析してみよう。08年において、上半期には「通貨危機の可能性」、下半期に世界的な経済不況の影響など、全て数字で表れた。

### □インフレ率と銀行の対応

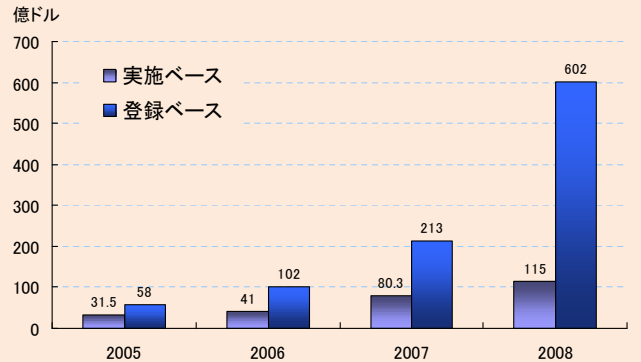
08年5月下旬～6月中旬の間、ベトナムでは消費者物価指数(CPI)が急騰し、08年のインフレ率が30%にもものぼるとの予測がメジャー投資銀行から出た。さらに、ドン不足により通貨危機の可能性があるとベトナム金融機関にとって困難な状況であった。インフレ抑制のため、ベトナム国家銀行である中央銀行(SBV)は基準金利を14%まで引き上げ、ドル供給するなどの対策を講じた。結果的に、9月からCPIが沈静化、ドル・ドン為替レートも平常的に。こうした状況の中、市中の商業銀行は一時的に定期預金金利を20%まで引き上げたこともあったが、中央銀行の基準金利引下げと共に、平常状態に戻った。09年、下半期には世界経済の不況が深刻化したため、国内経済の支援政策を実施する。中央銀行は現在8.5%の基準金利からさらに1～1.5%を引き下げ、2005年の水準に持っていくと思われる。



### □ベトナムに対する直接投資(FDI)

1995年から高い成長率と若い人口でベトナムは注目されてきた。チャイナプラスワンとの位置付けで、外国籍企業が続々と入ってきた。2008年には、ベトナムに対するFDIが602億ドルと史上最高額(登録ベース)となり、ある意味急激なインフレ率もこの流れと無関係ではない。2008年、FDIセクターはベトナム輸出価値の40%を占め、20万人雇用創出などの貢献をした。今後、FDIの行方はベトナムの発展過程にとって、引き続き大きな影響があると思われる。尚、FDI投資国の1位はマレーシア(148億ドル)、2位が台湾(86億ドル)、第3位は日本(72.8億ドル)である。

## □ベトナムに対するFDI



データ:投資計画省

## □週間 値上り・値下り上位5銘柄

### 値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金(平均) (百万VND)
TMC	トウドウツク輸出入	22,500	+6.64	44
SGC	サザン輸出入	11,500	+5.51	44
HT1	第1ハティエンセメント	17,800	+4.71	2,510
VIC	ビンコム	82,000	+4.46	390
CLC	カットロイ	15,300	+3.38	66

### 値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金(平均) (百万VND)
SGT	サイゴン通信技術	20,900	-18.04	2,074
VSC	ベトナムコンテナ	40,400	-14.04	552
VTB	タンビン電子	12,100	-13.57	22
MPC	ミンフー水産	9,700	-13.39	1,209
HRC	ホアビンゴム	21,800	-12.45	654

データ:Bloomberg

## □売買代金・出来高一日平均上位5銘柄

### 売買代金平均上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金 (百万VND)
SSI	サイゴン証券	29,500	-3.91	13,528
FPT	FPT	50,500	+0.00	11,434
SJS	ソ ندا工業団地・都市投資開発	56,000	-5.09	10,610
VNM	ベトナム乳業(ビナミルク)	84,500	-0.59	9,997
STB	サコムバンク	17,900	-2.72	8,283

### 出来高平均上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	出来高 (千株)
STB	サコムバンク	17,900	-2.72	458
SSI	サイゴン証券	29,500	-3.91	452
REE	リー冷蔵電気工業	21,700	-5.65	320
SAM	サコム通信ケーブル	14,500	-3.33	242
HPG	ホアファットグループ	31,100	-2.20	238

データ:Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

# VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869  
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

## 個別銘柄情報

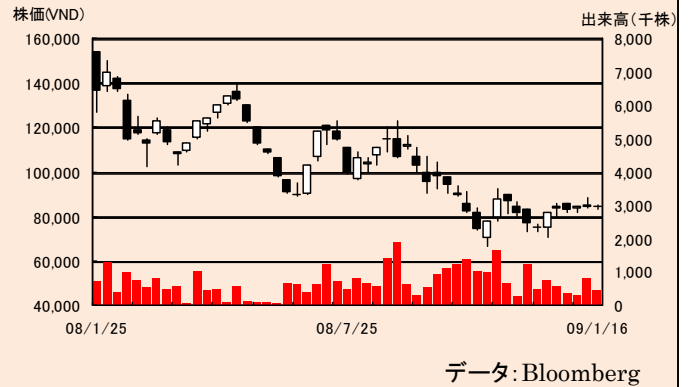
### ベトナム乳業(ビナミルク-VNM)

ベトナム乳業の最大手企業。全国の販売ネットワークを持ち、シェアNo.1。コンデンスミルク、フレッシュミルク、粉ミルク、ヨーグルト飲料、生クリーム、チーズ、プリンなどの乳製品を製造。ほかに、各種飲料、コーヒー、クッキーなども手がける。ベトナム人のコーヒー飲み方はコンデンスミルクを入れるのが特徴だが、そこではビナミルクのブランド力が強い。

1~11月期累計売上高は7兆7730億ドン(420億円相当)、純利益は1兆2千億ドン(64.8億円相当)、08年純利益計画の1兆1400億ドンを上回る。08年1~9月期純利益3,350億ドン(+78.7%)。

株価: 84,500ドン/株、実績PER:11.9倍(01/16日終値)

### □ビナミルク 株価チャート



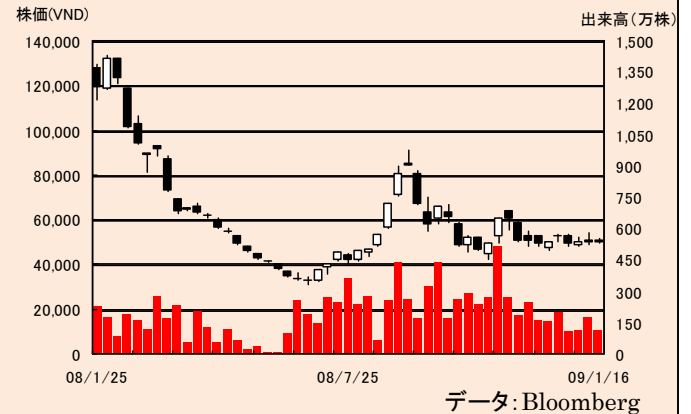
### FPT(FPT)

ベトナム最大のIT企業。IT開発、ITコンサルタントのほか、携帯電話の販売、インターネットプロバイダーなどを手がける。その他、証券と不動産・金融なども展開。インターネット市場では、シェア38%を占め(子会社FPTテレコム)、固定電話も最近、力を入れている。FPTの時価総額はホーチミン証券取引所においてトップ10位に入る。

08年12月期の連結純利益は8390億ドン(前期比+13.7%)、売上高が1兆6806億ドン(同+21%)。その内、ITソリューションズ事業の売上高が3196億ドン、アウトソーシング事業が2303億ドン、通信部門が3590億ドン、販売事業が4373億ドン、新事業の教育事業が475億ドンだった。

株価: 50,500ドン/株、実績PER:8.9倍(01/16日終値)

### □FPT 株価チャート



### ペトロベトナムドリリング(PVD)

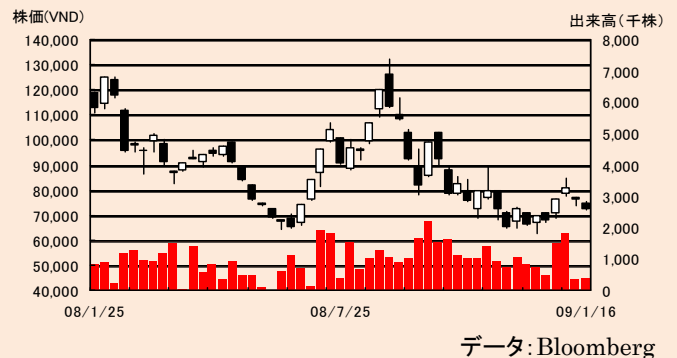
有力国営企業のペトロベトナムによって1994年に設立された油田技術会社で、2006年にHOSE上場。油田・ガス田の開発、掘削、運営を手がける。

国内(海上)油田のほか、ミャンマーやアルジェリアで掘削サービスを展開している。ペトロベトナムグループが51%を保有。ベトコンバンク(上場準備中)が4.4%を創業株主として保有している。

08年1~9月期純利益7,517億ドン(+87%)。

株価: 72,000ドン/株、実績PER:10.3倍(01/16日終値)

### □ペトロベトナムドリリング 株価チャート



オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

# VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869  
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

## ハウザン製薬(DHG)

ベトナムを代表する大手医薬品メーカーでブランド力に定評。メコン川の支流ハウザン川沿いにある大都市のカントー市を拠点とする。

1974年創業。2006年にHOSE上場。WHO(世界保健機構)の製造・開発・販売に必要な規格であるGSP/GLP/GSP基準を取得。鎮痛・解熱剤、抗生物質、血管改善剤などを200品目以上を製造。国内医薬品市場でのシェアは約10%とトップ。国内98%の病院に医薬品を出荷している。現在、政府が51%の株式を保有している。

08年1~9月期純利益1,141億ドン(+29.5%)。

株価:112,000ドン/株、実績PER:14.7倍(01/16日終値)

## ホアファット・グループ(HPG)

2000年に設立、2007年に組織変更し株式化。その後2007年12月に上場を果たした。ベトナム最大級の複合経営企業。各種鉄鋼製品、鋼管、家具、冷蔵庫などを製造。工業団地などの不動産開発や不動産販売にも最近、進出。

鉄鋼製品の市場シェアは今年は1~7月は7~8%だったが、8月は10%、9月には11.7%に拡大している。現在、ハノイ郊外に年間35万トンの生産能力をもつ新設備が建設中。ベトナム北部方面の販売力に強味。

08年1~9月期純利益2,354億ドン(+47.6%)。

株価:31,100ドン/株、実績PER:4.4倍(01/19日終値)。

## キンド食品(KDC)

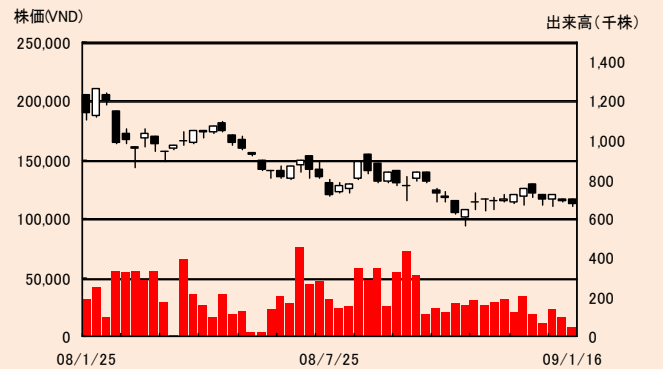
華僑系菓子メーカー。1993年に設立、小規模な製菓工場から興し、今や有名ブランドとなった。菓子製造以外では投資事業、不動産業も手がける。キンドグループのうち、キンド食品は南部・中部中心に販売、ノースキンド(NKD)は北部で市場拡大。そのほか、チベコ飲料(TRI)の株式をTOBにより、子会社化。最近、ホーチミン市にあるビナビコ製菓(OTC)の株式を51%以上を買取、グループ傘下に。ベトナムを代表する大手を目指している。

08年1~9月期:売上高5726億ドン(前年同期比+40.3%)

純利益717億ドン(前年比-21.9%)。

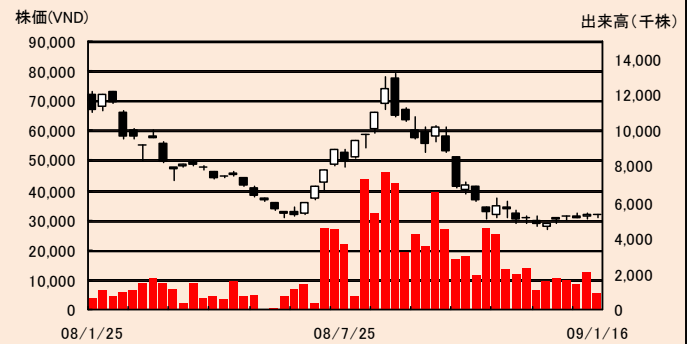
株価:27,700ドン/株、実績PER:6.7倍(01/16日終値)

## □ハウザン製薬 株価チャート



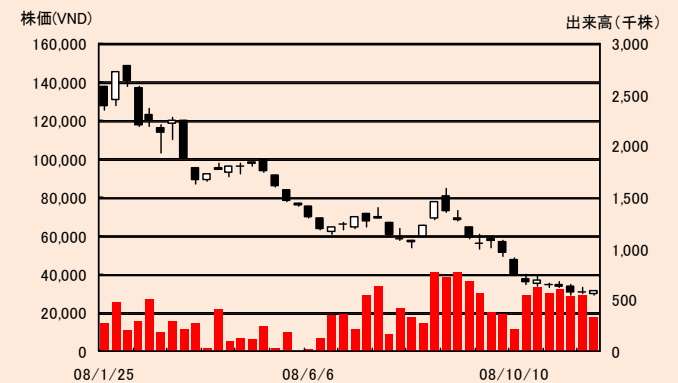
データ: Bloomberg

## □ホアファット・グループ 株価チャート



データ: Bloomberg

## □キンド食品 株価チャート



データ: Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。